

いちほら防災100人会議

～無作為抽出による市民と各種団体による会議を開催して自助・共助を高めます～ (千葉県市原市)

取組概要

- 自助・共助による防災対策強化の取組として、「いちほら防災100人会議」を開催し、今後、地区防災計画の策定に向けた市原版「地区防災計画策定の手引き」を取りまとめます。

取組の効果

- 市民の皆さんが6回の会議を通して防災対策を「自分ごと」としてとらえていただき、地域の実情に即した地域主体の地区防災計画の策定へ向けたキックオフとして、機運の醸成が図れました。
- 無作為抽出方式による委員の選出により、市民と市政の接点が確保できました。
- 各会議のワークショップでは、防災の有効な意見や提案が多数出されています。その内容は「地区防災計画策定の手引き」や「避難所運営マニュアル」などに反映していきます。

創意・工夫した点

- (1) 各種団体からの選出と無作為抽出による委員構成
- (2) 会議のテーマ設定
- (3) 会議の環境整備 など

他団体へのアドバイス

- (1) 専門的知識と経験を有するアドバイザーの支援
- (2) 市民と市政の接点を作る委員の無作為抽出方式の活用

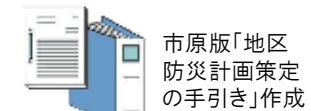
人口 277,707人 (H30.1.1現在)

担当 危機管理課

【いちほら防災100人会議】
テーマ:「地域防災力を高めるために(自助・共助の強化)」



※会議でいただいたご意見やご提案は、それぞれの地域の実情に即した「地区防災計画」の策定に向けた指針となる市原版「地区防災計画策定の手引き」に反映します。



【地区防災計画作成のイメージ】
(内閣府:地区防災計画ガイドライン)より



※手引きを基に地域が計画を作成し、防災対策に取組みます。

取組のイメージ